

やまのうち通信

第162号

令和2年10月20日



山内自治振興センター
庄原市山内町 813-4
Tel・FAX (0824) 74-0451
✉ yamanouchi.jichi@gmail.com

道に迷うことこそ
道を知ることだ
—東アフリカの
ことわざ—

おたがいさまネット



「庄原市自治振興区活動促進補助金事業」 —防災マップが完成しました！！—

昨年度から取り組んでいる「防災マップ作成事業」は、先月自治会ごとの防災マップが完成して全戸配布に到りました。

防災マップは身近な地域の危険箇所や避難所・避難経路を地図上に示して、災害時の避難行動に役立てるもので、この事業は今年度の庄原市自治振興区活動促進補助金事業に採択されました。作成にあたっては各自治会長を中心に地域有志が集まって、昨年2回の講習会開催の後、それぞれの自治会において「街歩き」を実施して、必要項目を地図に書き込む作業を行いました。今後引き続きこの事業は「防災マップ」を活用して、災害に強い地域づくりを目指しますが、広島県からの資料を参考に防災マップの活用例を挙げてみました。



1. 「避難訓練」の実施

地域で行う避難訓練に、マップをもとにした避難行動を計画する。

<例>・マップに示された避難経路を避難所まで実際にたどってみる。

・避難情報を想定して避難行動要支援者へ支援協力者がかけつける。

2. 「地域学習会」の開催

マップをもとに地域の実情、危険箇所などの情報共有を図り、住民全体で防災意識を高める。これには自治会総会など地域の集まりの場を利用する方法もある。

3. 「家族会議」の資料

家族ぐるみでマップをもとに避難行動などを話し合い、日頃から災害に備える習慣を付ける。マップは家の目の付くところへ貼っておく。

4. 定期的な「マップの修正と更新」

役員交代などに伴う地域防災活動の低下を防止する。

これらに加えて、大雨による土砂崩れや、河川氾濫などの災害を想定したとき、避難を必要とする家と、留まって安全を保つ家をマップに示しておく、災害時の混乱を防止することになります。災害への備えは平時からの取り組みが大切であることを踏まえ、有効に活用していただきたいと思います。

地域マネージャー 三上智道

今年も敬老の日に日本の高齢者人は 3,617 万人と発表されました。全人口の 28.7%にあたります。昨年は 28.4%であったため、0.4%増加していることになります。

加齢症状とともに切り離すことができないのが認知症ですが、誰でも起こりうる脳の病気です。5年後には、5人に1人が認知症になるのではないかとされています。

認知症の人は、様々な不安やつらさを抱えておられます。「何も分からなくなる」「徘徊や妄想、興奮など不可解な行動を起こす面倒な人」などと決めつけてはいませんか？実際は、物忘れが日常生活で頻回となり本人は混乱…その自覚がない中で周囲から指摘されるとさらに混乱…次第に自信を失っていきます。危ないからという理由で行動が制限され、ストレスがたまるばかり。周囲は、本人を心配して危険を回避したい一心であれもこれもダメと言ってしまう…。このような悪循環の中で認知症状は悪化していき、本人も周囲もストレスを抱えてしまいます。

原因は、認知症という病気を正しく理解できていないこと。そのうえで、認知症の人の気持ちに寄り添った対応ができていないこと。

私たち、ケアマネジャーは認知症について正しい情報を提供し、理解を得ながら、だれもが暮らしやすい地域づくりのために力になることができたらと考えます。



厚生労働省は新たな「認知症施策推進大綱」を発表しました。

「認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望を持って日常生活を過ごせる社会を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら『共生』と『予防』を車の両輪として施策を推進していく」ことが基本的な考え方です。

共生とは、認知症の人が尊厳と希望を持って認知症とともに生きる、また、認知症があってもなくても同じ社会でともに生きるということ。予防とは、認知症になるのを遅らせる、認知症になっても進行を緩やかにするという事です。予防を含めた認知症への「備え」に重点を置いて、70歳代での発症を10年間で1歳遅らせることを目指しています。

自分自身が認知症について理解すること、自分たちの地域で取り組めること、認知症の方の気持ちになって考えること。「人として」変わらない付き合いができる、温かく見守りあいながら地域で支えあっていくことができるよう、自分のこととして考えてみませんか。

相扶の郷居宅介護支援事業所 ケアマネジャー 長瀬 並

環境パトロール隊



10月実施
(右から)末石明さん・塚本邦彦さん・三上慎二さん



男性料理教室

10月1日実施 7名参加



- ・きのこことじゃこの炊込みご飯
- ・もずくのかきたま汁
- ・豆腐の
ごまチーズ焼き
- ・小松菜の
柚子胡椒サラダ



美味しくできました♪

「定住促進プロジェクト(空き家活用)だよ!」

【人にやさしい地域 山内小学校の取り組み】



3・4年生の総合学習の授業に「人に優しい地域」という単元があります。先日、外部講師として山内自治振興区事務局長の実安さんが、地域振興のための様々な活動の取り組みや課題を3・4年生にもわかるよう話をしました。昭和30年には500人いた小学生が今は59人となったことも子どもたちにとっては衝撃的でした。産業・福祉・子育て・定住・環境整備・地域の行事等々あらゆる課題に対しての取り組みを自治振興区として地域の活性化に向け尽力していることを説明しました。

今後、授業として、定住につながる取り組みの模索、更には古民家の片付けや掃除等の体験をして、古民家の良さを感じさせる内容が組まれています。

【山内青空博物館】・・・山内小学校と山内保育所に設置しています!

ママシに続き、おじいちゃんたちやお父さんたちがバナナに似た芭蕉を届けてくださいました。そして、テカテカ輝くタママシから広がり輝く虫シリーズ小学生さんが採集されたセンチコガネ、セイボウ、トンボ、カナブンなどが続々届いています。

今後も地域の珍しい動植物や古い民具・農具等があれば、山内自治振興センターへご一報ください。

10月も空き家情報をどんどんいただいています。引き続き、空き家情報・転入希望者情報等もぜひお知らせください。これからも地域の皆さま方のご支援ご協力何卒よろしくお願いいたします。

地域マネージャー 藤田典久・寺西玉実



【自然体験活動 第2回 ねきの野山がおもしろいのお知らせ】

いなごを食べてみよう!! 野草茶を作ってみよう!!

日時: 10月24日(土)9時~11時30分

場所: 山内町の秘密の場所

参加費: 100円(保険代込み)

参加対象: 0歳~120才まで

申し込み: 10月23日(金)12時まで

山内自治振興センター TEL0824-74-0451 まで

※持ち物等の詳細は参加者へ連絡します!



11月
予定

- 10日 ふれあい給食
- 18日 健康寿命向上セミナー
「栄養改善教室」
- 20日 自治会長会
- 23日 狼煙リレー(甲山城)
- 24日 ふれあい給食

おくりもの

9/12~10/12

◆香典返し

尾引町 上迫行弘様(故 信夫様)

ご芳志ありがとうございました。

ご趣旨を大切に地域の社会福祉増進及び地域振興の資金として、活用させていただきます。

山内地区社会福祉協議会



「今年の敬老会は記念品で祝福しました！！」



↑ 山内小学校6年生児童が描いたカードです

毎年恒例で行われている伝統ある敬老会ですが、今年は新型コロナウイルス感染防止の観点から、体育館で行われていた敬老会は中止となり、敬老対象者の方、喜寿、米寿、金婚者の方には記念品を贈ってお祝いをしました。また、85歳以上の方を対象に、山内小学校児童の皆さんがお祝いのカードを手描きしてくださりました。記念品の配布には自治会長さんや民生委員の方々に協力いただき、対象者のお宅に届けていただきました。

今年の敬老対象者は454名（男160名・女294名）で、喜寿17名、米寿21名、金婚13組、三世帯同居家族2組となっています。なお、100歳以上の方は4名おられます。

「犬の散歩マナーのお願いと環境問題について」



犬にとって毎日の散歩は健康にとっても大切なことです。しかし、散歩道には犬の排せつ物がそのまま放置されていることが見かけられます。散歩する人や、草刈りをされる方にとって、被害が起きることが多くあります。犬の散歩の際は、ビニール袋など持参して、排せつ物を処理してください。

また、たばこの吸い殻・ペットボトル・缶などの投げ捨ても見られます。山内自治振興区では毎月、美化活動を行っていますが、なかなか追いつきません。**マナーを守って地区民全体で清潔な住みよい地域をつくりましょう！**



11月23日(月・祝日)

“狼煙リレー開催のご案内”

— 甲山城祭りは中止、狼煙リレーのみ開催します (雨天決行) —

山内 (甲山城跡) の狼煙点火は午前11:51分予定です！

毎年恒例となっている甲山城祭り、同時に行われる狼煙リレーですが、今年は新型コロナウイルス感染防止の観点から、飲食を伴うイベントである甲山城祭りは中止となり、市内をのろしでつなぐ「狼煙リレー」だけを行います。狼煙を上げる人数は最低限に制限して行いますが、甲山城周辺からの写真撮影は自由ですので、写真に興味のある方はご参加をお願いいたします。



投稿写真を募集
しています！



やまのうち通信では、地域のみなさんからの投稿写真を募集しています。投稿希望の方は、写真データを山内自治振興区事務局までお持ちいただくか、自治振興区メールアドレス (yamanouchi.jichi@gmail.com) へお送りください。